

# いきサポ愛知

第14号

2020.JULY

発行/愛知県医療勤務環境改善支援センター  
受託/公益社団法人愛知県医師会



## 「医師の時間短縮計画」策定は、待ったなし! ～時短の取組とタスク・シフティングを進めましょう～

新型コロナウィルス感染症は、東海3県では落ち着きを取り戻しつつあります。医療機関で対応されてこられた医師、看護師、検査技師、その他の医療従事者の皆様に対し、深く感謝申し上げます。

今年1月に厚生労働省が全国的に実施しました「勤務医アンケート」では、勤務医の時間短縮に向けた取組の実施状況、タスク・シフティングの取組状況について、全国8,270の医療機関を対象とし、回収数が3,155件でした。愛知県では対象数324件に対し、回収数154件、回収率は47.8%でした。

1. 医師の労働時間短縮に向けた取組											
項目	全体	実施中	検討中	未実施	無回答	項目	全体	実施中	検討中	未実施	無回答
①緊急時を除く時間外の病状説明取りやめ	154	89	28	34	3	⑤完全休日	154	96	16	41	1
②当直明けの勤務負担の緩和	154	96	23	32	3	⑥複数主治医制	154	74	25	54	1
③勤務間インターバルの導入	154	50	39	64	1	⑦シフト制	154	52	22	79	1
④連続勤務時間の制限	154	63	34	54	3	⑧ICTを活用した業務の見直し	154	33	33	87	1

- ◆ ①緊急時を除く時間外の病状説明取りやめは、診療時間の縮小など、患者サービスの低下が受け入れ難い。  
**「未実施」の理由について** ◆ ②当直明けの勤務負担の緩和、③勤務間インターバルの導入、④連続勤務時間の制限、⑤完全休日、⑥複数主治医制、⑦シフト制は院内調整と追加で必要な人員の確保が困難。  
 ◆ ⑧ICTを活用した業務の見直しは、実施のための予算捻出ができず、どこから着手してよいか分からぬ。

全体的に、「問題が生じておらず必要がない」と認識されている病院は36%~55.6%であり、「適切な改革がなされている、若しくは問題意識を持っていない」のいずれかになる。

## 2. 医師事務作業補助者の在籍状況等

項目 在籍状況等	全体	在籍している	在籍していない	無回答
	154	79	75	0

「在籍している」、医師事務作業補助者(経験年数が1年以上)の通常業務

- ◆ 各種診断書の文書作成の補助 ..... 91.1%
- ◆ 外来診療の補助(予約の変更・検査の説明など) ..... 74.7%
- ◆ 診療情報提供書(紹介状・返書等)の作成 ..... 70.9%
- ◆ 診療記録への記載の補助 ..... 64.6%
- ◆ 入退院サマリーの作成補助 ..... 51.9%
- ◆ 臨床研究データベース入力 ..... 39.2%

## 3. 医師のタスク・シフティング(業務移管)の実施状況

項目	全体	実施中	検討中	未実施	無回答	項目	全体	実施中	検討中	未実施	無回答
①初療時の予診	154	109	16	27	2	⑥静脈注射	154	129	8	13	4
②検査手順の説明	154	130	6	15	3	⑦静脈ラインの確保	154	127	7	16	4
③入院の説明	154	137	3	12	2	⑧尿道カテーテルの留置	154	119	11	20	4
④薬の説明や服薬の指導	154	137	7	8	2	⑨診断書等の入力	154	84	23	44	3
⑤静脈採血	154	136	6	8	4	⑩患者の移動	154	142	3	6	3

- ◆ ①初療時の予診、②検査手順の説明、③入院の説明、④薬の説明や服薬の指導初療時の予診、⑨診断書等の入力では、患者満足度やサービスの低下が懸念され、実施の為の人員が確保できない。

- 「未実施」の理由について** ◆ ⑤静脈採血、⑥静脈注射は、タスクのシフト先の職種との調整が難しい。  
 ◆ ⑦静脈ラインの確保は、タスクのシフト先の職種との調整が難しく、その他の課題がある。  
 ◆ ⑧尿道カテーテルの留置は、タスクのシフト先の職種との調整が難しく、実施の為の人員が確保できない。  
 ◆ ⑩患者の移動は、実施の為の人員が確保できない。

全体的には、「問題が生じておらず必要がない」と認識されている病院は各項目に対して46.7%~84.6%であり、「適切な改革がなされている、若しくは問題意識を持っていない」のいずれかになる。



# 「人材育成」と「タスクシフティング」をテーマにして、PDCAサイクルを回し大幅な時間外労働の削減を実現しました。

名古屋市南区 医療法人 笠寺病院 医事課

## 笠寺病院 理念 自利利他

自利利他の精神に基づいて、信頼と満足の医療を目指します。

自利利他とは、自分の利益を後回しにして、他人に利益になるように行動し、その結果、自らも幸福になれるという仏教用語です。その精神に基づいて、全職員、患者様に信頼していただき満足していただける医療の提供を目指し、毎日全力で職務に当たっております。



当院では平成30年に電子カルテを導入し、その運用に不慣れなこともあります。  
医事課のメンバーの時間外労働が多い状態が続いていました。

01

### 現状把握

平成30年2月～平成31年1月までの1年間の時間外労働を集計したところ、医事課のメンバー10人のうち3人が年間の上限規制の限度時間(360時間)を超えていたことが判明しました。

Aさん… 543時間 Bさん… 595時間 Cさん… 539.5時間

医事課職員一人当たり  
月平均の時間外労働 23.3時間

### 原因を分析すると?

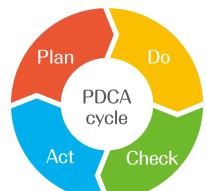
メンバーの経験にはらつきがあるため、自然と仕事のできる人に仕事が集中し、一部のメンバーの時間外労働が多くなっていることが判明しました。

02

### 対策

医事課全員のミーティングで対策を話し合い、医事課をA、B、Cチームに分け、それぞれのチームにベテラン、中堅、若手のメンバーを配することにしました。

そしてそれぞれのチームの中で、ベテランから若手に仕事の進め方を指導(人材育成)し、ベテランの仕事を若手に移行(タスク・シフティング)することにしました。



### 03 PDCAの実施

令和元年7月から各チームにおいて「医療勤務環境マネジメントシステム」のツールである「PDCA運営シート」を活用して、人材育成とタスクシフティングの計画(P)を立て、実施(D)していました。

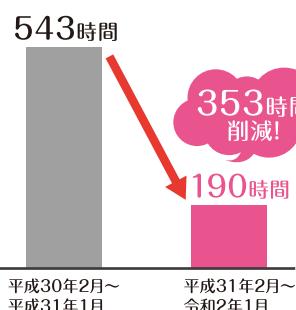
そして7月から、9月、11月、令和2年1月と月1回のミーティングの場に、愛知県医療勤務環境改善支援センターのアドバイザーにも参加してもらい、PDCAの発表会を実施しました。

04

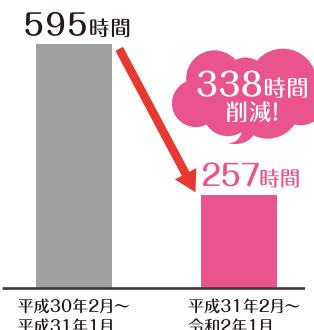
### 結果

平成31年2月～令和2年1月までの時間外労働を集計し、前年度と比較しました。

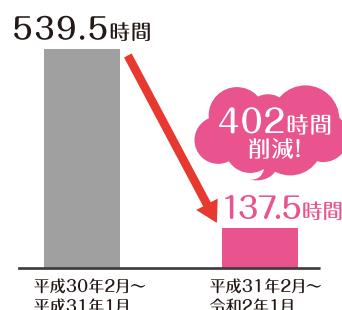
#### Aさんの場合



#### Bさんの場合



#### Cさんの場合



医事課職員一人当たり月平均の時間外労働時間… 23.3時間から 9.3時間へと減少しました!

時間外労働が大きく減少した大きな要因は電子カルテの運用に習熟してきたことですが、リーダーのTさんによると、PDCA活動の成果による時間外労働の減少への寄与度は3割くらいあるとのことでした。



## ..... 終了後のアンケートより .....



Aチーム

指導の展開が早く、しっかりと理解しないまま入力すると、ミスにつながるので、自分なりのノートを作成し、教えてもらったことを実践で定着できるようにした。

(AチームSさん)



Bチーム

一人でやっている仕事を複数の人ができるよう活動を進めてきたが、各自で持っている業務をチーム内全員ができるようにならなくてはならないので、これからの課題として取り組んで行きたい。

(AチームTさん)



Cチーム

一人しかやっていない業務を複数の人ができるようになることは、メンバーの急な欠勤にも対応できるので、今までやってきたPDCA活動は時間を見つけて継続して行きたいと思った。

(BチームSさん)

医療事務は複雑で、教えてすぐできるものではないので、「自分で発見できる」考え方の工夫が必要でした。

(CチームOさん)

### 病院管理者の感想



当院では患者様Firstの考え方からチーム医療を推進しているが、医事課のメンバーもそれぞれのスキルを高めたために、他部署との連携が容易になり、チーム医療も円滑に進められるようになった。

医事課のメンバーも課内の仕事にとどまらず、病院全体への貢献ができているとの満足感が得られていると思う。

(事務長)

### 愛知県医療勤務環境改善支援センター アドバイザーの所感



チームメンバーの一人ひとりが、毎日、自分に与えられた仕事を漫然とこなすだけではなく、新しい仕事にチャレンジして、できるようになった達成感、チームプレーに貢献しているという満足感が得られ、仕事に対するやりがいが高まったことが、今回のPDCA活動の最大の成果だと感じています。

### 医療法人 笠寺病院 医事課の新型コロナウィルス感染症対策

医事課の新たな取り組みとして3月中旬よりコロナ禍の中、3密防止策として土・日・祝日の日直時に日直者1名の他に2名人員を追加し、3名で業務を行っています。

それにより平日の人員削減による3密回避、また日直時のコロナ対策の面会禁止等による対応の煩雑さのサポートができます。

さらに平日に比べ業務の進み具合も増し、さらなる業務の効率化ができるようになりました。

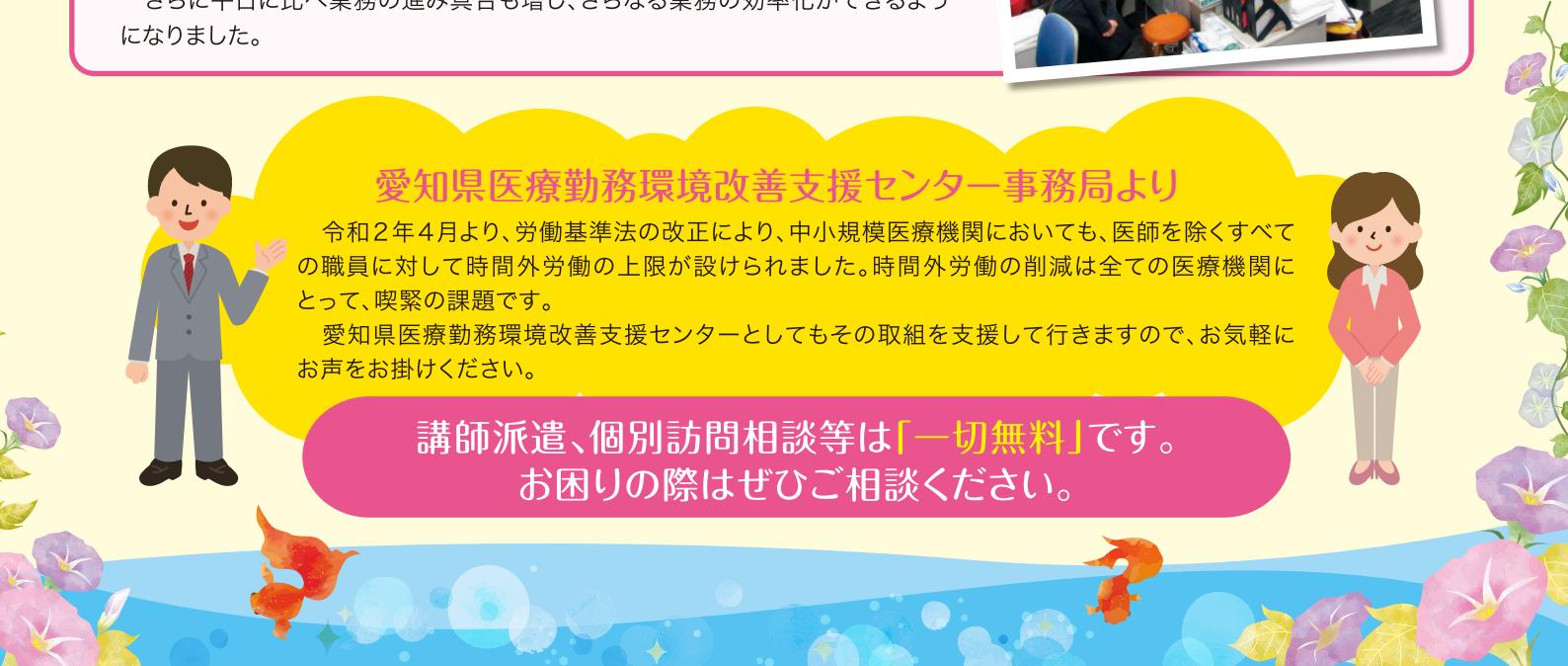


### 愛知県医療勤務環境改善支援センター事務局より

令和2年4月より、労働基準法の改正により、中小規模医療機関においても、医師を除くすべての職員に対して時間外労働の上限が設けられました。時間外労働の削減は全ての医療機関にとって、喫緊の課題です。

愛知県医療勤務環境改善支援センターとしてもその取組を支援して行きますので、お気軽にお声をお掛けください。

講師派遣、個別訪問相談等は「一切無料」です。  
お困りの際はぜひご相談ください。



## 労働時間等説明会～医療機関に特化した働き方改革～

三者共催 愛知労働局・愛知県保健医療局・愛知県医師会

受講無料

### 研修テーマ

### 講師

(B)水準指定に伴う医師労働時間短縮計画策定等(仮)

愛知県医師会 理事

「医師の宿日直許可」、「研鑽」及び「労働時間の適正把握」

愛知労働局 担当官

時間外労働の上限規制、ハラスメント防止措置、タスクシフト等

医療労務管理アドバイザー

番号	開催日時	開催場所	定員	申込締切
1	8月26日(水) 14:00~16:00	愛知県医師会館 9階大講堂 (名古屋市中区栄4-14-28)	100名	8月12日(水)
2	11月17日(火) 14:00~16:00	岡崎市医師会 研修室 (岡崎市竜美西1-9-1)	60名	11月3日(火)
3	12月11日(金) 14:00~16:00	豊橋市保健所 講堂 (豊橋市中野町字中原100)	80名	11月27日(金)

## 働き方改革セミナー

受講無料

### 研修テーマ

### 講師

「同一労働同一賃金」～正社員とパート労働者～

愛知労働局  
雇用環境均等部 担当官

「働き方改革に係る助成金」～働き方改革推進支援助成金、業務改善助成金～

医療労務管理アドバイザー

医師労働時間短縮計画策定支援、タスク・シフティング等について

社会医療法人愛生会  
総合上飯田第一病院 担当者

番号	開催日時	開催場所	定員	申込締切
4	9月24日(木) 14:00~16:00	岡崎市医師会 公衆衛生センター (岡崎市竜美西1-9-1)	60名	9月10日(木)
5	10月21日(水) 14:00~16:00	愛知県医師会館 9階大講堂 (名古屋市中区栄4-14-28)	100名	10月7日(水)
6	11月27日(金) 14:00~16:00	一宮市医師会 講堂 (一宮市貴船町3-2)	80名	11月13日(金)

## セミナー参加申込書 FAX:052-212-5767

下記参加申込書にご記入の上、  
FAXでお申し込みください。

貴院名			
参加者様 氏名・役職	様(役職: )		様(役職: )
参加予定 説明会	番号	会場名	

### お問い合わせ

愛知県・愛知労働局 委託事業  
**愛知県医療勤務環境改善支援センター**  
(公益社団法人愛知県医師会)

〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目3-26 昭和ビル6階  
TEL 052-212-5766 FAX 052-212-5767  
E-mail info@aichi-medsc.or.jp

ホームページでも情報公開中

右のQRコードを  
読み取ってください。

<https://aichi-medsc.or.jp>

